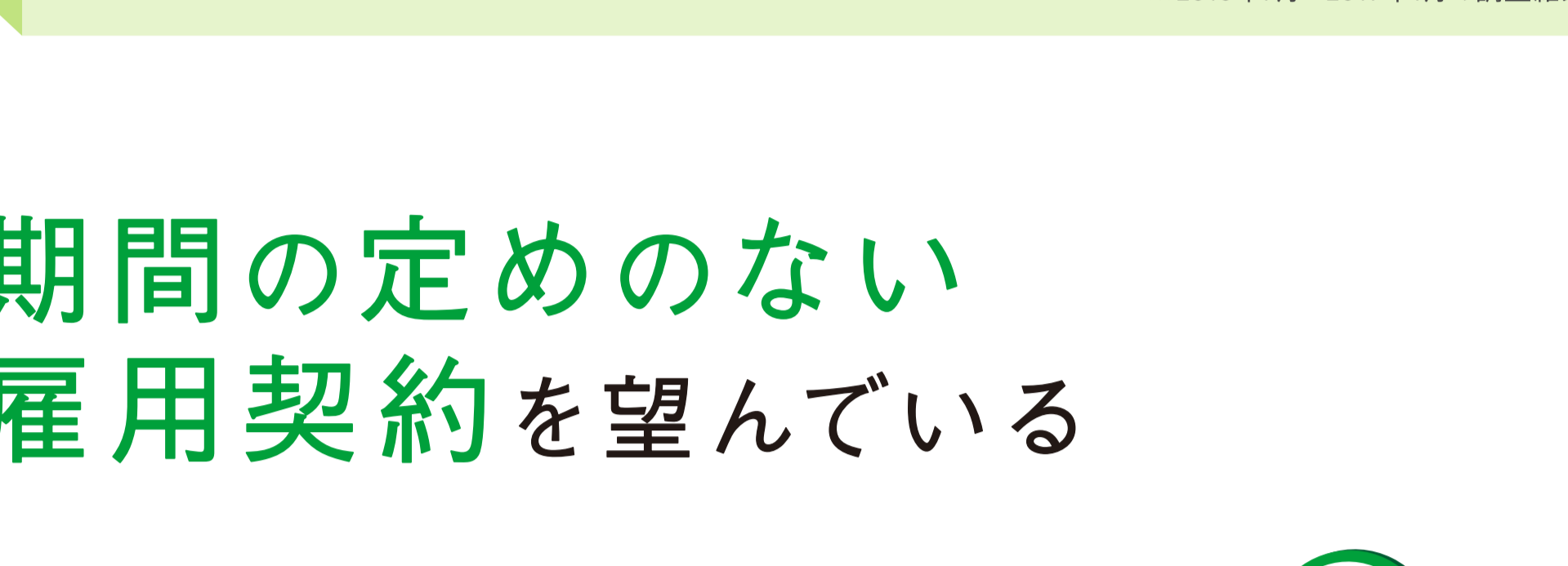
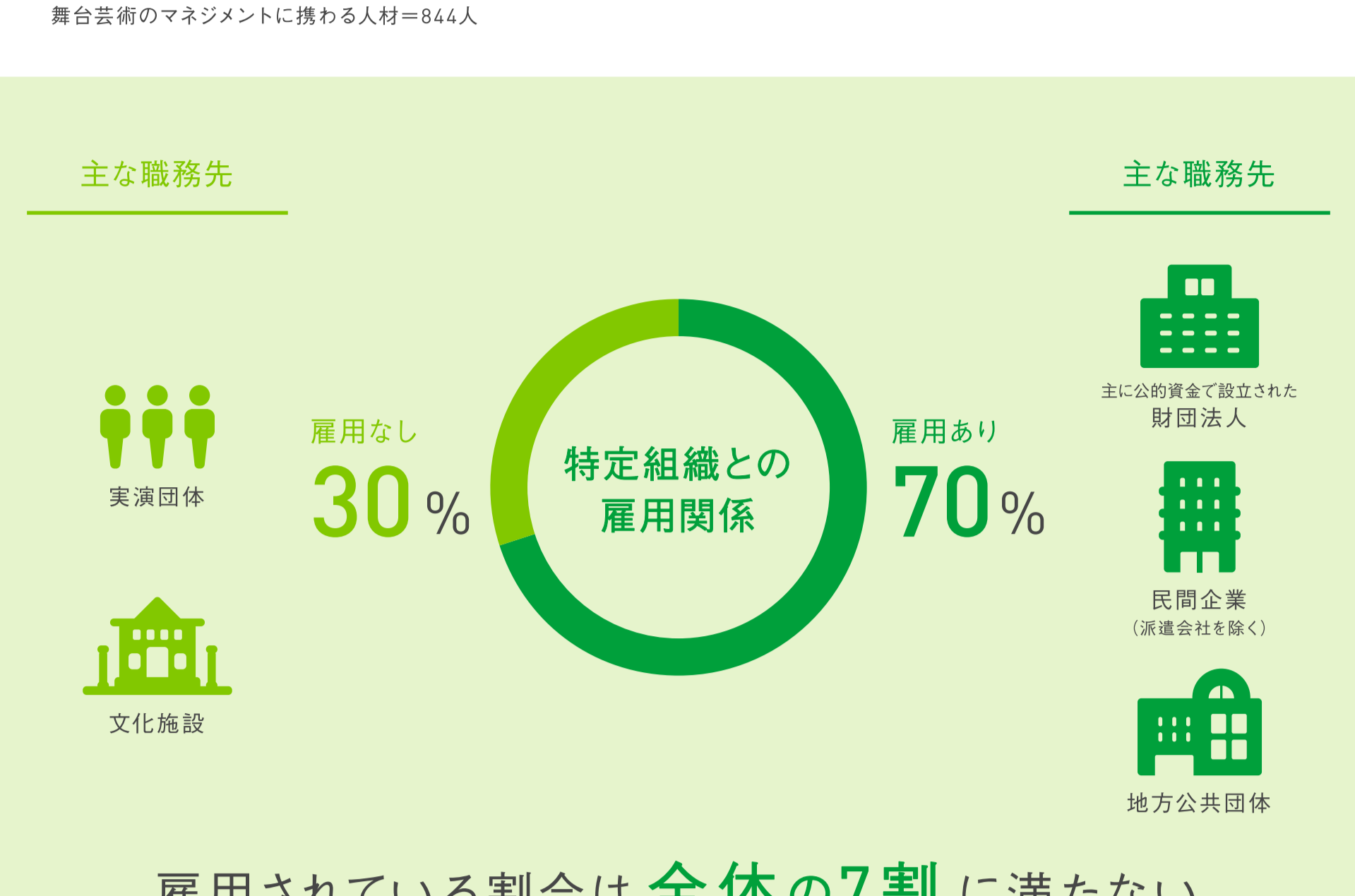


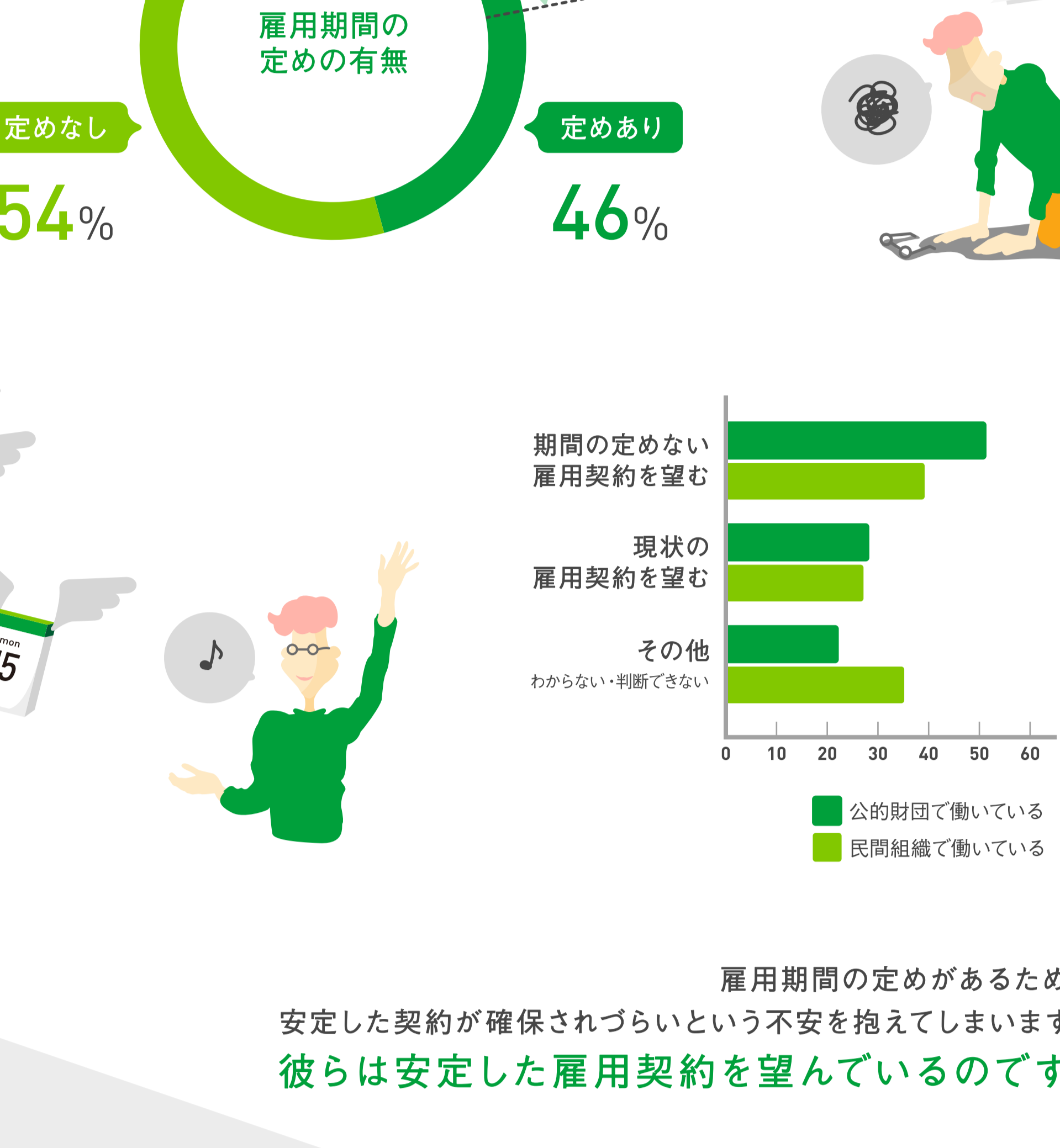
舞台芸術の マネジメント人材労働環境レポート

この度NPO法人Explat（エクスプラット）では、
舞台芸術のマネジメントの労働環境に関する実態調査をおこないました。
1,040人を対象に解った調査結果をインフォグラフィックスにまとめています。

今回お答えいただいた方々の属性

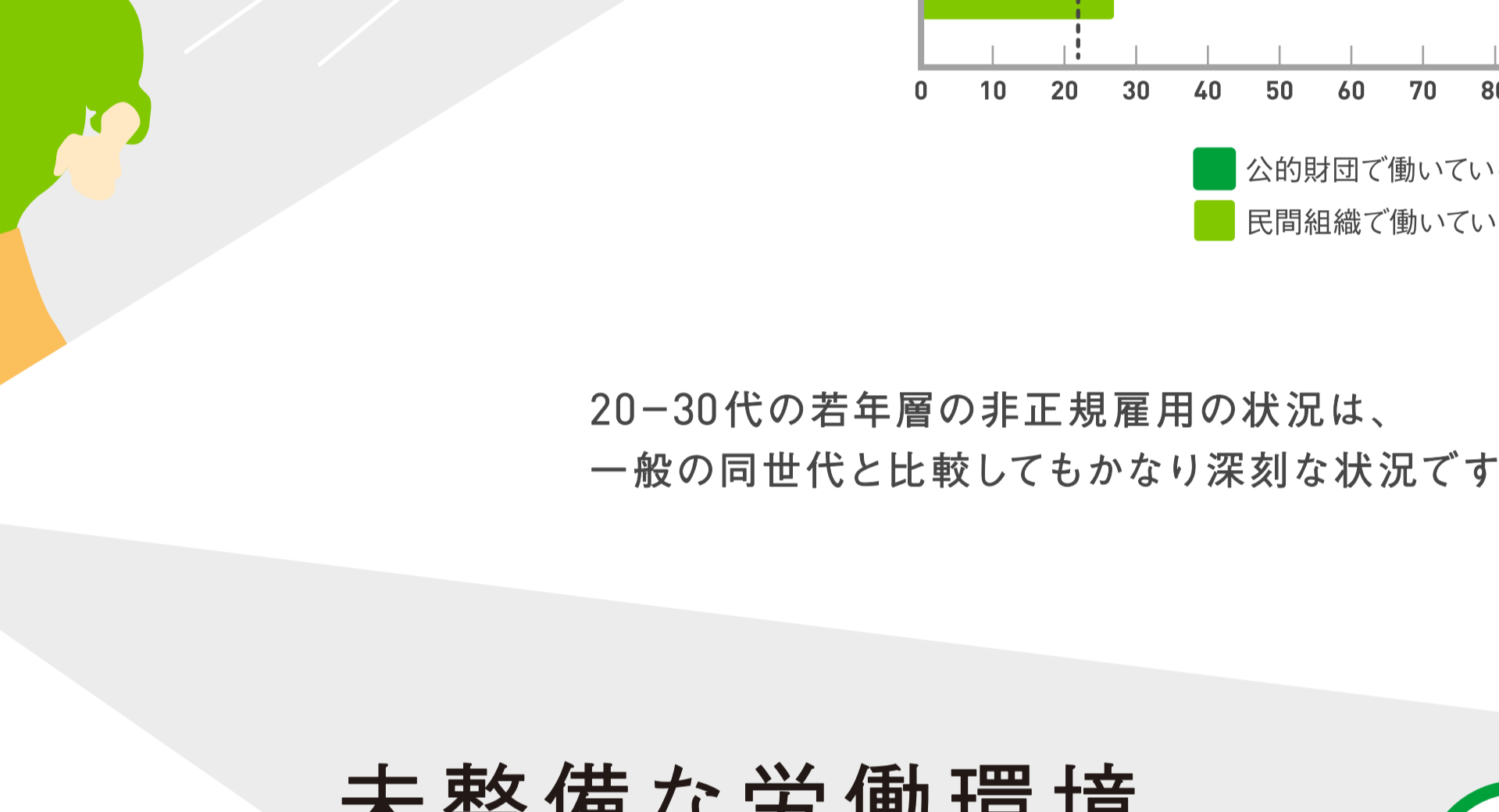


期間の定めのない雇用契約を望んでいる



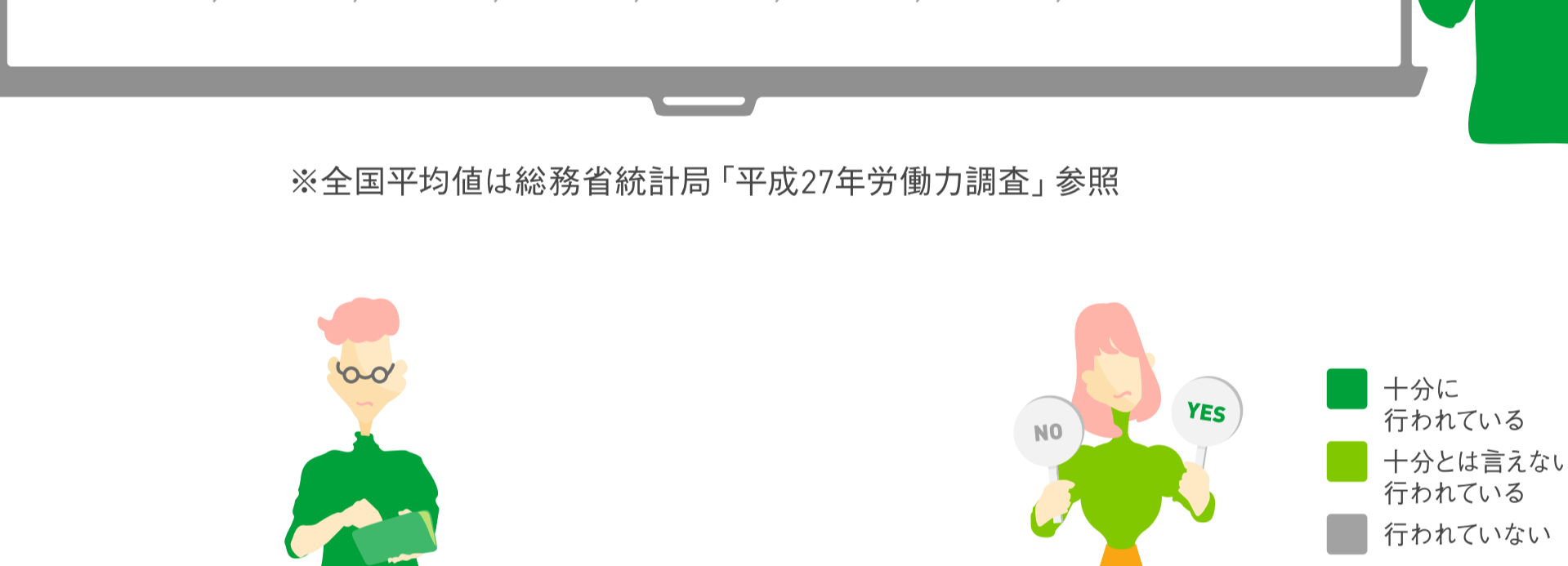
雇用期間の定めがあるため、安定した契約が確保されづらいという不安を抱えています。彼らは安定した雇用契約を望んでいるのです。

次を担う若年層世代の雇用状況は深刻



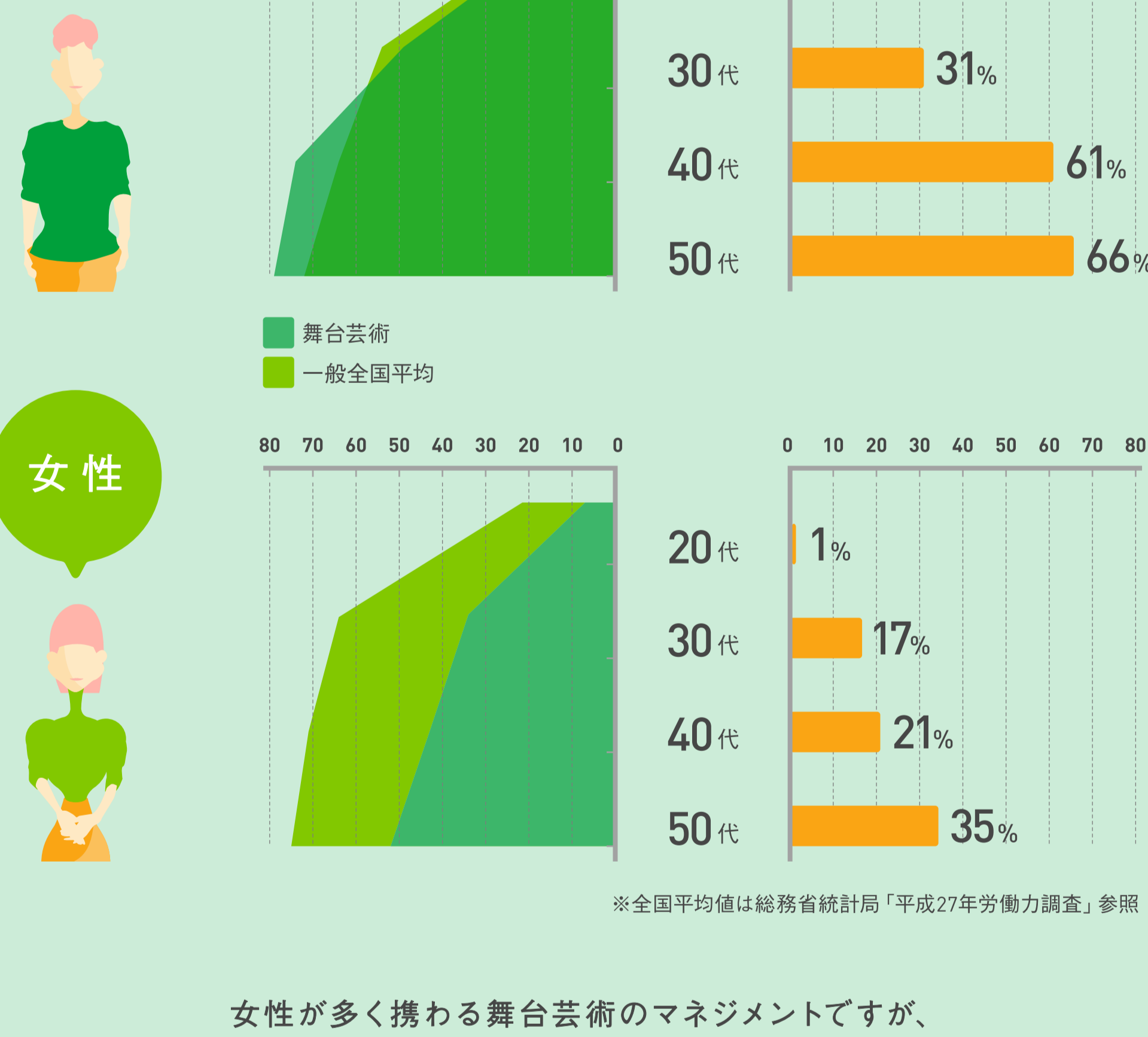
20～30代の若年層の非正規雇用の状況は、一般の同世代と比較してもかなり深刻な状況です。

未整備な労働環境



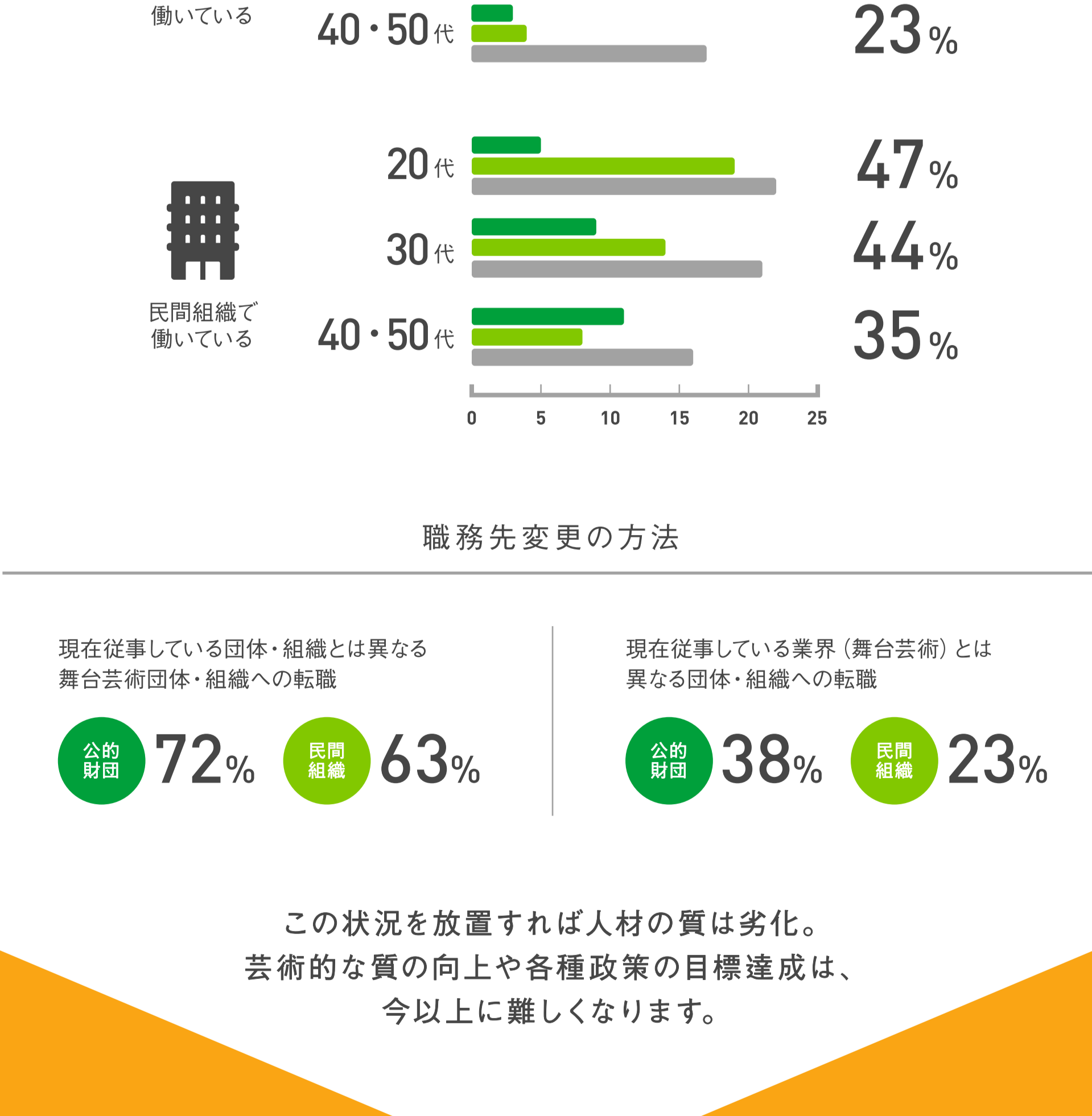
一般に比べ所得が特に低い訳ではないですが、労働時間が長く、残業代も十分に支払われていないため、時間あたりの単価が低く、不満を招いています。

女性にとって働きづらい状況も



女性が多く携わる舞台芸術のマネジメントですが、結婚しづらく、結婚しても辞めざるをえない状況が多いです。

このままでは人材が流出するばかり



この状況を放置すれば人材の質は劣化。芸術的な質の向上や各種政策の目標達成は、今以上に難しくなります。

次世代の舞台芸術のマネジメント人材育成のためには、労働環境の改善が急務なのです



文化庁委託事業「平成29年度文化の文化を創造する新進芸術者育成事業」
主催: 文化庁、特定非営利活動法人 Explat / 制作: 特定非営利活動法人 Explat / 監修: 舞は舞舞 (一般社団法人 芸術と代表理事)
※調査対象: 舞台芸術関係の仕事に従事している方 ※調査期間: 2016年7月～2017年1月 ※調査方法: インターネットによる回答 (公式サイト、公式FB&TWアカウント等) ※調査サンプル数: 1040人